

令和 8 年度 第 1 回市川市スポーツ推進審議会

次 第

日 時：令和 8 年 8 月 19 日（水）

午後 1 時 15 分～午後 3 時 00 分

会 場：市川市役所第 1 庁舎 2 階 大会議室

1. 議 案

議案第 1 号 副会長の選任について

議案第 2 号 第 2 期 市川市スポーツ推進計画 第一次事業計画の実績について

2. 報 告

報告第 1 号 市川市北東部スポーツタウン基本構想の改定について

報告第 2 号 市川市における部活動地域展開の現状と今後の予定

【配付資料】

＜資料 1-1＞ 第 2 期市川市スポーツ推進計画 第一次事業計画 実績報告書(案)

＜資料 1-2＞ 第 2 期市川市スポーツ推進計画 第一次事業計画一覧表

＜資料 1-3＞ 市民アンケート（令和 7 年 12 月実施）

＜資料 2＞ 市川市北東部スポーツタウン基本構想の改定について

＜資料 3＞ 市川市における部活動地域展開の現状と今後の予定

第2期市川市スポーツ推進計画
第一次事業計画
実績報告書（案）



令和8年8月
スポーツ部 スポーツ推進課

1. 目 的

第2期市川市スポーツ推進計画 第一次事業計画の計画期間が終了したことに伴い、3か年の実績をまとめるものです。

2. 計画期間

第一次事業計画の計画期間は、当初、令和5年度から令和9年度までとしていましたが、事業計画は、推進計画をより効果的に推進していくための計画であり、随時進捗を確認するために令和5年度から令和7年度までの3か年を計画期間と改めました。

3. 評価方法

市川市スポーツ推進計画の事業計画策定時にまとめた、以下の手法を用いて評価します。

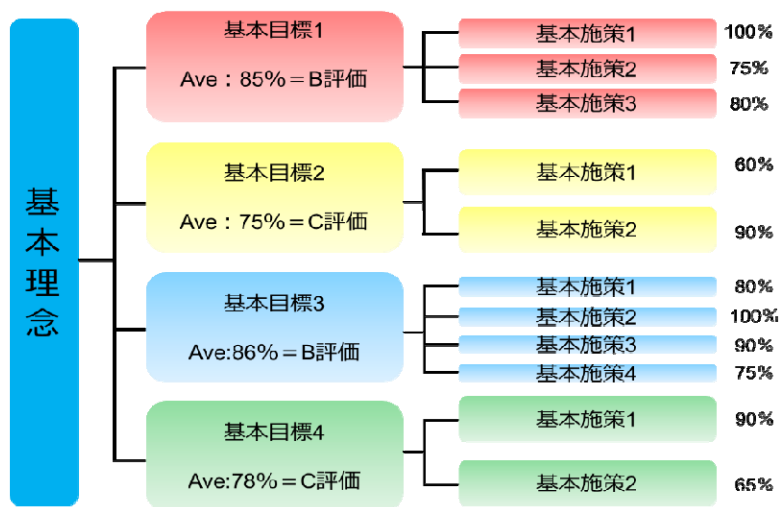
(1)基本施策の指標の評価

【実施事業の達成率】＝【指標の実績】 / 【指標の数値目標】

(2)各基本目標の評価

各実施事業の達成率を基に算出した、各施策の達成率を用い算出します

達成率90%以上の場合は「A評価」、80%以上の場合は「B評価」、70%以上の場合は「C評価」、70%未満の場合は「D評価」とします。



4. 実施事業 実績一覧

基本目標	評価点	基本施策	達成率 (平均)	実施事業	達成率※
1. 一人ひとりに適したスポーツ活動の 推進と機会の創出	97.7%	1 スポーツに親しむ きっかけづくりの創出	97.2%	スポーツ推進事業	100.0%
				スポーツ協会補助金交付事業	100.0%
				スポーツ推進委員活動事業	100.0%
				市民スポーツ振興事業	100.0%
				健康スポーツ教室事業	100.0%
				こども館運営事業	100.0%
				妙典こども地域交流館管理運営事業	100.0%
				市川市健康ポイントAruco	97.2%
				部活動地域指導者協力事業	100.0%
				夢の教室関連事業	100.0%
				総合型地域スポーツクラブ育成事業	100.0%
				スポーツに関連する情報提供業務	100.0%
		健康いちかわ21	66.7%		
		2 目的に応じた スポーツ活動の推進	98.4%	スポーツ推進事業	100.0%
				スポーツ推進委員活動事業	100.0%
				市民スポーツ振興事業	100.0%
				地域介護予防活動支援事業	90.2%
				市川市健康ポイントAruco	97.2%
				部活動地域指導者協力事業	100.0%
				総合型地域スポーツクラブ育成事業	100.0%
	介護予防普及啓発事業			100.0%	
	3 子どもの育成と 体力向上の推進	99.4%	スポーツ推進事業	100.0%	
			こども館運営事業	100.0%	
			妙典こども地域交流館管理運営事業	100.0%	
			市川市健康ポイントAruco	97.2%	
			部活動地域指導者協力事業	100.0%	
			夢の教室関連事業	100.0%	
			ヘルシースクール推進事業	100.0%	
			スポーツ協定関連事業	100.0%	
	4 競技力の強化	93.5%	学校施設開放事業	96.4%	
			スポーツ推進団体補助金	100.0%	
			スポーツ協会補助金交付事業	100.0%	
部活動地域指導者協力事業			100.0%		
5 パラスポーツ普及の推進	100.0%	スポーツ大会等派遣参加費用補助金	100.0%		
		競技力向上推進事業	75.0%		
		スポーツ指導者育成事業	92.6%		
		スポーツ推進委員活動事業	100.0%		
市民スポーツ振興事業	100.0%				
2. スポーツの価値の向上による みるスポーツの推進	99.8%	1 スポーツによる地域の活性化	99.6%	スポーツ推進事業	100.0%
				スポーツ推進委員活動事業	100.0%
				市民スポーツ振興事業	100.0%
				部活動地域指導者協力事業	100.0%
				スポーツ協定関連事業	100.0%
				公園施設維持管理事業	100.0%
				学校施設開放事業	96.4%
				総合型地域スポーツクラブ育成事業	100.0%
		2 観戦の推進	100.0%	スポーツ協定関連事業	100.0%
				国府台公園再整備事業	100.0%
スポーツに関連する情報提供業務	100.0%				
3. スポーツ活動を支える人材と 環境の拡充	93.4%	1 指導者の確保と育成	83.8%	競技力向上推進事業	75.0%
				スポーツ指導者育成事業	92.6%
		2 拠点の拡充	96.3%	スポーツ施設管理運営事業	93.4%
				市民プール管理運営事業	100.0%
				運動広場管理運営事業	100.0%
				市民キャンプ場管理運営事業	100.0%
				スポーツ施設等備品購入事業	100.0%
				スポーツ施設整備改修事業	100.0%
				国府台公園再整備事業	100.0%
				北東部スポーツ施設整備事業	73.5%
		(仮称)信篤複合施設整備事業	100.0%		
		3 団体の拡充	100.0%	スポーツ推進委員活動事業	100.0%
				スポーツ推進団体補助金	100.0%
総合型地域スポーツクラブ育成事業	100.0%				
4. スポーツ情報の収集と発信	95.8%	1 情報の収集	100.0%	スポーツ協定関連事業	100.0%
				スポーツに関連する情報提供業務	100.0%
		2 情報の発信	91.7%	スポーツ協定関連事業	100.0%
				スポーツに関連する情報提供業務	100.0%
				介護予防普及啓発事業	100.0%
				健康いちかわ21	66.7%

※
数値目標を達成した項目
は100%としています。

No	事業名	事業概要	所管部	所管課 (R8時点)	基本施策											
					1-1 親しむきっかけの創出	1-2 スポーツ活動の推進	1-3 体力向上の推進と子どもの育成	1-4 競技力の強化	1-5 普及の推進	2-1 スポーツによる地域の活性化	2-2 観戦の推進	3-1 指導者の確保と育成	3-2 拠点の拡充	3-3 団体の拡充	4-1 情報の収集	4-2 情報の発信
重点事業（推進計画にて重点、先導的に取り組むべき施策）					★					★		★	★			★
1	スポーツ推進事業	各種イベント及びスポーツ教室を公益団体と協力し開催するにあたり、運営費や事業費の一部を負担するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	◎	○	○				○					
2	スポーツ協会補助金交付事業	本市のスポーツ団体を統括し、これを代表する団体であるスポーツ協会への補助により、県民スポーツ大会、市民スポーツ大会などを通じて、競技力の向上や市民のスポーツ振興を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	◎				○							
3	スポーツ推進委員活動事業	軽スポーツ教室などを市内各地で開催するとともに、市主催事業に協力し、スポーツ推進のためのコーディネーター及び推進役として活動を行うもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	◎	○				○	○				○	
4	市民スポーツ振興事業	各種スポーツやレクリエーションを通して、市民の健康保持・増進意欲を喚起し、スポーツ実施率の向上を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	◎	○				○	○					
5	健康スポーツ教室事業	市民の健康づくりやスポーツに親しむ機会を提供するため、低費用で参加可能な各種健康スポーツ教室を実施するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	◎											
6	こども館運営事業	子どもの心身の成長のため、小学生以上を対象に、身近で卓球などの軽スポーツを楽しめる場を提供するもの。	こども部	こども家庭施策課	◎		○									
7	妙典こども地域交流館管理運営事業	子どもの心身の成長のため、小学生以上を対象にスポーツを楽しめる場を提供するもの。	こども部	こども家庭施策課	◎		○									
8	地域介護予防活動支援事業	住民団体が身近な場所で主体的に行う「市川みんなで体操」の新規立ち上げや活動の継続を支援するもの。	福祉部	地域包括支援課		◎										
9	市川市健康ポイントAruco	「歩く」こと、「測る」ことに健康ポイントArucoを付与することで、市民が自分の健康データを意識し、健康的な生活習慣を送ることができるよう支援するもの。	企画部	健康都市推進課	○	◎	○									
10	部活動地域指導者協力事業	児童生徒の活動欲求に応えるため、専門的な指導力を備えた指導者を必要とする学校に対し、地域で活動する指導者を派遣するもの。	学校教育部	保健体育課	○	◎	○	○			○					
11	夢の教室関連事業	アスリートたちの実体験を基に「夢を持つこと、それに向かって努力することの大切さ」、「仲間と協力することや、助け合うことの重要性」等を子どもたちに伝えることを目的として、小・中・特別支援学校・義務教育学校にトップアスリート等を派遣し、夢の教室を実施するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	○		◎									
12	ヘルシースクール推進事業	新体力テストの総合得点によりA段階では県から県運動能力証が交付されることに加え、B段階で市より市運動能力証を交付することで、多くの子どもたちがその受証を目指し、体力向上に向けた意欲を育むもの。	学校教育部	保健体育課			◎									
13	スポーツ大会等派遣参加費用補助金	関東・全国大会への出場や国際交流を目的とした大会等に選手を派遣する費用の一部を助成することで、競技力の向上及びスポーツの振興を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課					◎							
14	競技力向上推進事業	子どもたちとトップアスリートとのスポーツを通じた触れ合いにより、スポーツ人口の裾野を広げること、並びに国内外で活躍するトップアスリートの育成を目指すもの。	スポーツ部	スポーツ推進課					◎				○			
15	スポーツ協定関連事業	スポーツ振興のほか、青少年の健全育成、地域振興等を目的として連携協定等を締結し、市民がトップレベルスポーツに触れる企画を創出するだけでなく、スポーツへの興味関心の向上や、地域活性化、本市のPRと愛着の醸成につなげるもの。	スポーツ部	スポーツ推進課			○				◎	○				○
16	公園施設維持管理事業	公園利用者の安全を確保するとともに、快適性の向上及び魅力ある公園を適切に維持管理することを目的に、公園施設・遊器具・スポーツ施設等の修繕、これら施設の管理委託、公園用地を賃借するもの。	街づくり部	公園緑地課							◎					
17	学校施設開放事業	学校教育法第13条7号、社会教育法第44条第1項及びスポーツ基本法第13条第1項の規定に基づき、スポーツの推進、文化活動の振興及び青少年の健全育成を図ることを目的として、学校教育上支障のない範囲で学校施設を開放するもの。	教育振興部	生涯学習振興課			○				◎					

No	事業名	事業概要	所管部	所管課 (R8時点)	基本施策												
					1-1 親しむきっかけの創出	1-2 スポーツ活動の推進	1-3 体力向上の推進と子どもの育成	1-4 競技力の強化	1-5 普及の推進	2-1 スポーツによる地域の活性化	2-2 観戦の推進	3-1 指導者の確保と育成	3-2 拠点の拡充	3-3 団体の拡充	4-1 情報の収集	4-2 情報の発信	
重点事業（推進計画にて重点、先導的に取り組むべき施策）					★						★		★	★			★
18	スポーツ指導者育成事業	スポーツ振興と競技力向上及び生涯スポーツ社会の実現のため、市川市公認スポーツ指導者養成講習会を開催するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課					○				◎				
19	スポーツ施設管理運営事業	市民の健康維持と地域スポーツ活動の発展のために、身近で安全にスポーツを楽しめる施設を管理・運営するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課										◎			
20	市民プール管理運営事業	市民のスポーツ振興と体力づくりの推進を図るとともに、市民生活の向上のため、子供から大人まで泳げる憩いの場として利用できる総合プールを提供するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課										◎			
21	運動広場管理運営事業	地域でスポーツ活動が行える場を提供することにより、地域住民のスポーツ推進に寄与するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課										◎			
22	市民キャンプ場管理運営事業	キャンプ、レクリエーションなどの活動を行う施設を提供することで、市民が自然に触れ合う屋外活動の機会を醸成するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課										◎			
23	スポーツ施設等備品購入事業	スポーツ拠点施設により充実した運動用具を提供することで、利用者の意欲向上を図り、継続的な利用を促すもの。	スポーツ部	スポーツ施設課										◎			
24	スポーツ施設整備改修事業	「安全・安心」な施設を提供するとともに、スポーツ拠点施設の再整備・充実による競技力向上及びスポーツ機会の創出を図るもの。	スポーツ部	スポーツ施設課										◎			
25	国府台公園再整備事業	国府台公園における公園及びスポーツ施設としての機能回復、課題解消を図り、スポーツに親しむ施設を提供するもの。	スポーツ部	スポーツ計画課								○		◎			
26	北東部スポーツ施設整備事業	市民プール周辺地において、老朽化への対応や幅広いニーズに応える施設として再整備を行い、市民の体力増進や健康づくりへの活用を図るもの。令和5年度、6年度はJ:COM北市川スポーツパークの隣接地にバスケットコートとスケートパークを整備するもの。	スポーツ部	スポーツ計画課										◎			
27	(仮称)信篤複合施設整備事業	市川市域における原木中山駅を中心とした徒歩圏内エリアの発展を見据え、民間の資金・ノウハウの活用を検討しながら、駅前にある老朽化した公共施設(信篤市民体育館、信篤公民館、信篤こども館など)の一体的な整備を推進するもの。	管財部	公共施設マネジメント課										◎			
28	スポーツ推進団体補助金	青少年の健全育成及びそれらを推進する団体を支援することでスポーツの推進を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課				○								◎	
29	総合型地域スポーツクラブ育成事業	新規クラブ設立に向け準備を進めるとともに、総合型地域スポーツクラブがクラブとして自立し、自主運営できるよう多方面から支援するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	○	○					○					◎	
30	スポーツに関連する情報提供業務	公式Webサイト、SNS、広報紙等の広報媒体を用いた、スポーツに関する情報や市民参加型のイベント情報等を発信するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	○							○					○ ◎
31	介護予防普及啓発事業	65歳以上を対象に、講師の講話や運動を主とした介護予防講座を開催。また、フレイル予防や通いの場に関するリーフレット配布や市公式LINE配信等による情報発信を行うもの。	福祉部	地域包括支援課			○										◎
32	健康いちかわ21	子どもから高齢者まで、全ての市民がお互いに支えあいながら希望や生きがいを持って豊かに生活できるまちの実現を目指し、「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を基本目標として、市民自らが健康づくりに取り組めるよう、庁内会議を開催し各所管課との連携を推進していくもの。	企画部	健康都市推進課	○												◎

5. 基本目標の評価

基本目標	実績 (令和7年度末)
1. 一人ひとりに適したスポーツ活動の 推進と機会の創出	A評価 97%
2. スポーツの価値の向上による 「みる」スポーツの推進	A評価 99%
3. スポーツ活動を支える人材と環境の拡充	A評価 93%
4. スポーツ情報の収集と発信	A評価 95%

- ① 新型コロナウイルス感染症の流行が過ぎ、市民のスポーツ活動が再開されたことなどから、指標数値を達成する事業数が大きく増加しました。（基本目標1および2）
- ② 基本施策のうち『拠点の拡充』および『団体の拡充』で目標を達成する事業が多くなった一方、『指導者の確保と育成』で課題が見られました。（基本目標3）
- ③ 協定等を締結するスポーツチームに関連する事業が増加したほか、SNS等を利用した情報発信を令和4年度以前よりも拡充したため高い評価となりました。（基本目標4）

6. 数値目標の達成率

第2期市川市スポーツ推進計画に定めていた数値目標について、令和7年度末時点での達成率は以下のとおりです。

		(a)	(b)	(b/a)
指 標	計画策定時 (令和4年度末)	数値目標 (令和14年度末)	現状実績 (令和7年度末)	達成率※
①市民のスポーツ実施率 (週1回以上)	37.0%	70.0%	59.1%	84.4%
②市民スポーツの競技力 (県民スポーツ大会 8位以上)	51種目出場中 33種目	出場種目すべてで 8位以上(入賞)	49種目出場中 38種目	77.6%
③地域市民等と連携した スポーツイベントの数	2つ	4つ	3つ	75.0%
④スポーツ観戦イベントの数	2つ	8つ	18つ	100.0%
⑤公認スポーツ指導者の数	352人	640人	382人	59.7%
⑥施設利用者の満足度	35.5%	70.0%	78.5%	100.0%
⑦市のスポーツイベント周知率	平均5.5%	平均10.0%	平均13.9%	100.0%
⑧スポーツに関する情報源の数 (ウェブサイト等情報通信技術の利用割合)	7.2%	38.0%	39.4%	100.0%

※数値目標を達成した項目は100%としています。

- ①、⑥、⑦、⑧ 市民アンケート（いちモニ、令和7年12月実施）から算出
 ② 令和7年度 第75回千葉県民スポーツ大会 結果から算出
 ③、④、⑤ 第2期市川市スポーツ推進計画 第一次事業計画 令和7年度実績より算出

- ・ 新型コロナウイルス感染症の流行が過ぎ、市民のスポーツ活動が再開されたことなどから、
 ①市民のスポーツ実施率、⑥施設利用者の満足度、⑦市のスポーツイベント周知率といった指標が大きく
 数字を伸ばしたほか、市と連携協定等を締結しているスポーツチームによる市民招待イベントが増加し、
 ④スポーツ観戦イベントの数 で目標を大きく上回る結果となりました。
- ・ 一方、⑤公認スポーツ指導者の数 に関しては指標が伸び悩んでおり、スポーツ指導者の
 新規育成に努めるほか、指導者が活躍する機会の創出も図る必要があります。
- ・ ⑧スポーツに関する情報源の数 については数値目標を達成しているものの、市民アンケートによると
 広報いちかわによって情報を入手している割合が最も多いため、デジタル媒体を利用した情報発信・収集の
 さらなる普及を図っていく必要があります。

【議案第2号】第2期市川スポーツ推進計画 第一次事業計画一覧表

<資料1-2>

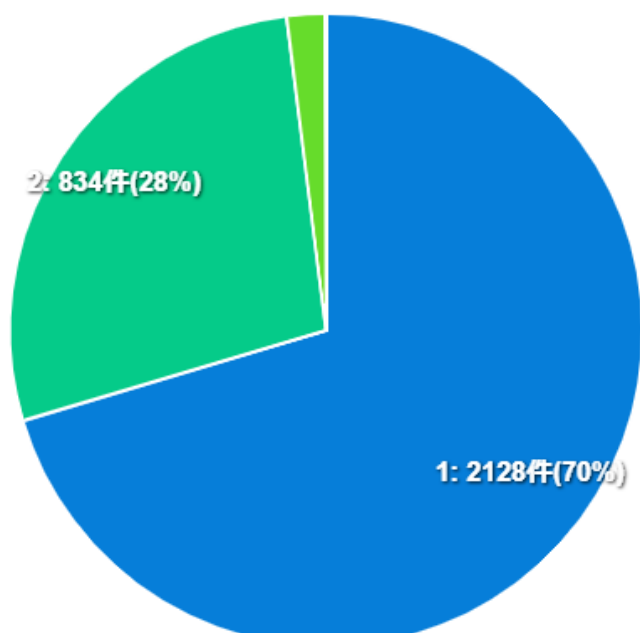
No	事業名	事業概要	所管部	所管課 (R8時点)	令和5年 指標数値			令和6年 指標数値			令和7年 指標数値			達成率 R5	達成率 R6	達成率 R7	平均3 年 達成率 (上限100%)
					事業費	数値目標	事業費 確定値 数値目標 確定値	事業費	数値目標	事業費 確定値 数値目標 確定値	事業費 計画値	数値目標 計画値	事業費 確定値 数値目標 確定値				
1	スポーツ推進事業	各種イベント及びスポーツ教室を公益団体と協力し開催するにあたり、運営費や事業費の一部を負担するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	11,258,000円	イベント等の実施事業数 45事業	11,258,000円 46事業	11,258,000円	イベント等の実施事業数 46事業	11,947,700円 46事業	11,258,000円	イベント等の実施事業数 46事業	11,258,000円 46事業	102.2%	100.0%	100.0%	100.0%
2	スポーツ協会補助金交付事業	本市のスポーツ団体を統括し、これを代表する団体であるスポーツ協会への補助により、県民スポーツ大会、市民スポーツ大会などを通じて、競技力の向上や市民のスポーツ振興を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	10,080,000円	6事業の実施	9,348,000円 6事業の実施	10,080,000円	6事業の実施	8,787,000円 6事業の実施	10,000,000円	6事業の実施	8,621,000円 6事業の実施	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3	スポーツ推進委員活動事業	軽スポーツ教室などを市内各地で開催するとともに、市主催事業に協力し、スポーツ推進のためのコーディネーター及び推進役として活動を行うもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	4,149,000円	市主催事業への推進員参加 延べ人数 1,700人	3,759,428円 1,879人	4,314,000円	市主催事業への推進員参加 延べ人数 1,800人	3,913,344円 2,015人	4,294,000円	市主催事業への推進員参加延べ人数 1,800人	3,969,773円 1,963人	110.5%	111.9%	109.1%	100.0%
4	市民スポーツ振興事業	各種スポーツやレクリエーションを通して、市民の健康保持・増進意欲を喚起し、スポーツ実施率の向上を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	2,260,000円	実施事業数 6事業	2,126,668円 6事業	3,840,000円	実施事業数 6事業	3,756,387円 6事業	3,824,000円	実施事業数 6事業	3,650,224円 7事業	100.0%	100.0%	116.7%	100.0%
5	健康スポーツ教室事業	市民の健康づくりやスポーツに親しむ機会を提供するため、低費用で参加可能な各種健康スポーツ教室を実施するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	672,000円	健康スポーツ教室の開催 108回	672,000円 112回	1,128,000円	健康スポーツ教室の開催 188回	1,128,000円 188回	1,128,000円	健康スポーツ教室の開催 188回	1,128,000円 188回	103.7%	100.0%	100.0%	100.0%
6	こども館運営事業	子どもの心身の成長のため、小学生以上を対象に、身近で卓球などの軽スポーツを楽しめる場を提供するもの。	こども部	こども家庭施策課	76,000円	軽スポーツ参加人数 33,900人	36,810円 43,169人	67,000円	軽スポーツ参加人数 33,900人	66,848円 44,065人	67,000円	軽スポーツ参加人数 45,000人	52,573円 46,339人	127.3%	130.0%	103.0%	100.0%
7	妙典こども地域交流館管理運営事業	子どもの心身の成長のため、小学生以上を対象にスポーツを楽しめる場を提供するもの。	こども部	こども家庭施策課	—	—	—	—	—	—	—	軽スポーツ参加人数 36,000名	— 38,400名	—	—	106.7%	100.0%
8	地域介護予防活動支援事業	住民団体が身近な場所で主体的に行う「市川みんなで体操」の新規立ち上げや活動の継続を支援するもの。	福祉部	地域包括支援課	22,000円	—	16,384円 —	8,000円	—	7,852円 —	20,000円	—	19,585円 —	74.5%	98.2%	97.9%	90.2%
9	市川市健康ポイントAruco	「歩く」こと、「測る」ことに健康ポイントArucoを付与することで、市民が自分の健康データを意識し、健康的な生活習慣を送ることができるよう支援するもの。	企画部	健康都市推進課	4,328,000円	Aruco参加者数 5,000人	4,482,005円 4,298人	5,595,000円	Aruco参加者数 7,000人	5,358,210円 6,716人	5,594,500円	10,000人	5,392,264円 10,981人	86.0%	95.9%	109.8%	97.2%
10	部活動地域指導者協力事業	児童生徒の活動欲求に応えるため、専門的な指導力を備えた指導者を必要とする学校に対し、地域で活動する指導者を派遣するもの。	学校教育部	保健体育課	1,500,000円	部活動地域指導者による部活指導 毎月4回	1,405,000 部活指導 月4回	1,500,000円	部活動地域指導者による部活指導 毎月4回	1,460,000円 毎月4回	900,000円	部活動地域指導者による部活指導 毎月4回	860,000円 毎月4回	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
11	夢の教室関連事業	アスリートたちの実体験を基に「夢を持つこと、それに向かって努力することの大切さ」、「仲間と協力することや、助け合うことの重要性」等を子どもたちに伝えることを目的として、小・中・特別支援学校・義務教育学校にトップアスリート等を派遣し、夢の教室を実施するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	6,594,000円	教室の実施回数 61回	5,732,117円 61回	6,596,000円	教室の実施回数 61回	5,713,043円 61回	6,560,000円	教室の実施回数 60回	5,612,784円 60回	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
12	ヘルシースクール推進事業	新体力テストの総合得点によりA段階では県から県運動能力証が交付されることに加え、B段階で市より市運動能力証を交付することで、多くの子どもたちがその受証を目指し、体力向上に向けた意欲を育むもの。	学校教育部	保健体育課	—	県・市運動能力証の交付数 6,500枚	— 6,536枚	—	県・市運動能力証の交付数 6,500枚	— 6,647枚	—	県・市運動能力証の交付数 6,600枚	— 6,814枚	100.6%	102.3%	103.2%	100.0%
13	スポーツ大会等派遣参加費用補助金	関東・全国大会への出場や国際交流を目的とした大会等に選手を派遣する費用の一部を助成することで、競技力の向上及びスポーツの振興を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	3,150,000円	—	3,350,000円 —	3,150,000円	—	4,600,000円 —	7,000,000円	—	5,620,000円 —	106.3%	146.0%	80.3%	100.0%
14	競技力向上推進事業	子どもたちとトップアスリートとのスポーツを通じた触れ合いにより、スポーツ人口の裾野を広げること、並びに国内外で活躍するトップアスリートの育成を目指すもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	1,035,000円	強化競技数 2競技	527,986円 2競技	952,000円	強化競技数 2競技	269,736円 1競技	0円	0競技	0円 0競技	100.0%	50.0%	—	75.0% (R7除く)
15	スポーツ協定関連事業	スポーツ振興のほか、青少年の健全育成、地域振興等を目的として連携協定等を締結し、市民がトップレベルスポーツに触れる企画を創出するだけでなく、スポーツへの興味関心の向上や、地域活性化、本市のPRと愛着の醸成につなげるもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	200,000円	スポーツ観戦イベントの開催数 4回	200,000円 6回	300,000円	スポーツ観戦イベントの開催数 5回	296,840円 6回	300,000円	スポーツ観戦イベントの開催数 5回	299,380円 18回	150.0%	120.0%	320.0%	100.0%
16	公園施設維持管理事業	公園利用者の安全を確保するとともに、快適性の向上及び魅力ある公園を適切に維持管理することを目的に、公園施設・遊器具・スポーツ施設等の修繕、これら施設の管理委託、公園用地を賃借するもの。	街づくり部	公園緑地課	1,000,000円	—	1,000,000円 —	1,000,000円	—	1,000,000円 —	1,000,000円	—	1,000,000円 —	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
17	学校施設開放事業	学校教育法第137条、社会教育法第44条第1項及びスポーツ基本法第13条第1項の規定に基づき、スポーツの推進、文化活動の振興及び青少年の健全育成を図ることを目的として、学校教育上支障のない範囲で学校施設を開放するもの。	教育振興部	生涯学習振興課	2,301,000円	開放校 全55校	2,253,494円 53校	2,418,000円	開放校 全55校	2,313,547円 53校	2,418,000円	全55校	2,415,760円 53校	96.4%	96.4%	96.4%	96.4%

【議案第2号】第2期市川スポーツ推進計画 第一次事業計画一覧表

<資料1-2>

No	事業名	事業概要	所管部	所管課 (R8時点)	令和5年 指標数値			令和6年 指標数値			令和7年 指標数値			達成率 R5	達成率 R6	達成率 R7	平均3 年 達成率 (上限100%)
					事業費	数値目標	事業費 確定値 数値目標 確定値	事業費	数値目標	事業費 確定値 数値目標 確定値	事業費 計画値	数値目標 計画値	事業費 確定値 数値目標 確定値				
18	スポーツ指導者育成事業	スポーツ振興と競技力向上及び生涯スポーツ社会の実現のため、市川市公認スポーツ指導者養成講習会を開催するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	1,123,000円	市公認スポーツ指導者数372人	598,754円 363人	810,000円	市公認スポーツ指導者数415人	662,609円 374人	810,000円	市公認スポーツ指導者数415人	605,110円 382人	97.6%	90.1%	90.1%	92.6%
19	スポーツ施設管理運営事業	市民の健康維持と地域スポーツ活動の発展のために、身近で安全にスポーツを楽しめる施設を管理・運営するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課	254,689,000円	利用者数476,000名	202,172,750円 444,100名	225,193,000円	利用者数500,000名	208,621,353円 474,537名	225,275,000円	利用者数500,000名	247,735,394円 543,694名	93.3%	94.9%	92.0%	93.4%
20	市民プール管理運営事業	市民のスポーツ振興と体力づくりの推進を図るとともに、市民生活の向上のため、子供から大人まで泳げる憩いの場として利用できる総合プールを提供するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課	68,401,000円	利用者数70,000名	66,158,988円 68,375名	61,184,000円	利用者数70,700名	54,241,314円 68,009名	65,191,000円	利用者数70,700名	65,234,384円 76,021名	97.6%	96.2%	107.5%	100.0%
21	運動広場管理運営事業	地域でスポーツ活動が行える場を提供することにより、地域住民のスポーツ推進に寄与するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課	12,488,000円	修繕等整備件数 (委託・原材料費含む) 44件	11,216,451円 62件	12,973,000円	修繕等整備件数 (委託・原材料費含む) 44件	11,500,925円 48件	13,259,000円	修繕等整備件数 (委託・原材料費含む) 46件	16,499,590円 49件	140.9%	109.1%	106.5%	100.0%
22	市民キャンプ場管理運営事業	キャンプ、レクリエーションなどの活動を行う施設を提供することで、市民が自然に触れ合う屋外活動の機会を醸成するもの。	スポーツ部	スポーツ施設課	4,078,000円	利用者数1,800名	5,671,214円 2,297名	4,727,000円	利用者数2,200名	4,190,627円 3,516名	4,898,000円	利用者数2,200名	5,043,428円 3,432名	127.6%	159.8%	156.0%	100.0%
23	スポーツ施設等備品購入事業	スポーツ拠点施設により充実した運動用具を提供することで、利用者の意欲向上を図り、継続的な利用を促すもの。	スポーツ部	スポーツ施設課	2,400,000円	購入件数8件	2,274,250円 16件	2,400,000円	購入件数8件	2,399,275円 11件	2,400,000円	購入件数8件	2,396,999円 8件	200.0%	137.5%	100.0%	100.0%
24	スポーツ施設整備改修事業	「安全・安心」な施設を提供するとともに、スポーツ拠点施設の再整備・充実による競技力向上及びスポーツ機会の創出を図るもの。	スポーツ部	スポーツ施設課	94,500,000円	整備件数10件	77,143,452円 11件	35,760,000円	整備件数7件	52,548,100円 7件	304,000,000円	整備件数10件	280,416,400円 9件	110.0%	100.0%	90.0%	100.0%
25	国府台公園再整備事業	国府台公園における公園及びスポーツ施設としての機能回復、課題解消を図り、スポーツに親しむ施設を提供するもの。	スポーツ部	スポーツ計画課	542,240,000円	工事進捗率100%	494,088,100円 100%	2,413,630,000円 (当初+繰越額)	工事進捗率100%	2,976,167,564円 100%	33,000,000円	工事進捗率100%	30,360,000円 工事進捗率100%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
26	北東部スポーツ施設整備事業	市民プール周辺地において、老朽化への対応や幅広いニーズに応える施設として再整備を行い、市民の体力増進や健康づくりへの活用を図るもの。令和5年度、6年度はJ:COM北市川スポーツパークの隣接地にバスケットコートとスケートパークを整備するもの。	スポーツ部	スポーツ計画課	2,000,000円	—	660,000円 —	49,807,000円	—	9,725,118円 —	40,000,000円 (繰越明許費)	—	67,182,500円 —	33.0%	19.5%	168.0%	73.5%
27	(仮称)信篤複合施設整備事業	市川市域における原木中山駅を中心とした徒歩圏内エリアの発展を見据え、民間の資金・ノウハウの活用を検討しながら、駅前にある老朽化した公共施設(信篤市民体育館、信篤公民館、信篤こども館など)の一体的な整備を推進するもの。	管財部	公共施設マネジメント課	—	—	—	—	—	—	23,028,000円	—	24,929,896円 —	—	—	108.6%	100.0%
28	スポーツ推進団体補助金	青少年の健全育成及びそれらを推進する団体を支援することでスポーツの推進を図るもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	760,000円	—	760,000円 —	760,000円	—	760,000円 —	760,000円	—	760,000円 —	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
29	総合型地域スポーツクラブ育成事業	新規クラブ設立に向け準備を進めるとともに、総合型地域スポーツクラブがクラブとして自立し、自主運営できるよう多方面から支援するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	1,200,000円	市内クラブ数5団体	678,266円 5団体	2,400,000円	市内クラブ数5団体	1,976,000円 5団体	2,400,000円	市内クラブ数5団体	2,344,000円 5団体	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
30	スポーツに関連する情報提供業務	公式Webサイト、SNS、広報紙等の広報媒体を用いた、スポーツに関する情報や市民参加型のイベント情報等を発信するもの。	スポーツ部	スポーツ推進課	—	各スポーツ団体等の 情報発信回数 30回	— 38回	—	各スポーツ団体等の 情報発信回数 42回	— 66回	—	各スポーツ団体等の 情報発信回数 60回	— 74回	123.3%	157.1%	123.3%	100.0%
31	介護予防普及啓発事業	65歳以上を対象に、講師の講話や運動を主とした介護予防講座を開催。また、フレイル予防や通いの場に関するリーフレット配布や市公式LINE配信等による情報発信を行うもの。	福祉部	地域包括支援課	248,000円	介護予防講座の 開催数 15回	246,713円 15回	244,000円	介護予防講座の 開催数 15回	242,923円 開催数15回	259,000円	介護予防講座の 開催数 15回	256,336円 開催数15回	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
32	健康いちかわ21	子どもから高齢者まで、全ての市民がお互いに支えあいながら希望や生きがいを持って豊かに生活できるまちの実現を目指し、「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を基本目標として、市民自らが健康づくりに取り組めるよう、庁内会議を開催し各所管課との連携を推進していくもの。	企画部	健康都市推進課	—	庁内会議の開催数3回	— 3回	—	庁内会議の開催数4回	— 0回	—	2回	— 2回	100.0%	0.0%	100.0%	66.7%

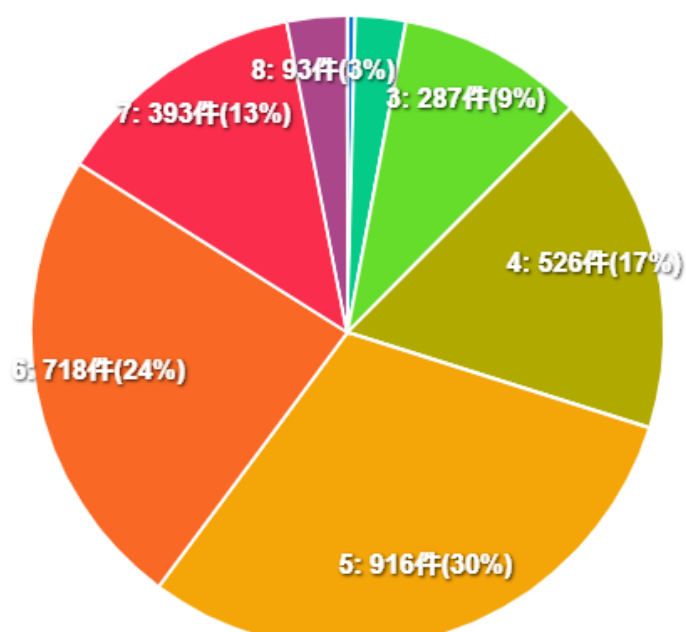
【本アンケートには、どの媒体から入りましたか】



- 1. 市公式LINEから
- 2. 市川市メール情報配信サービスから
- 3. 市公式Webサイトから
- 4. その他

Q1

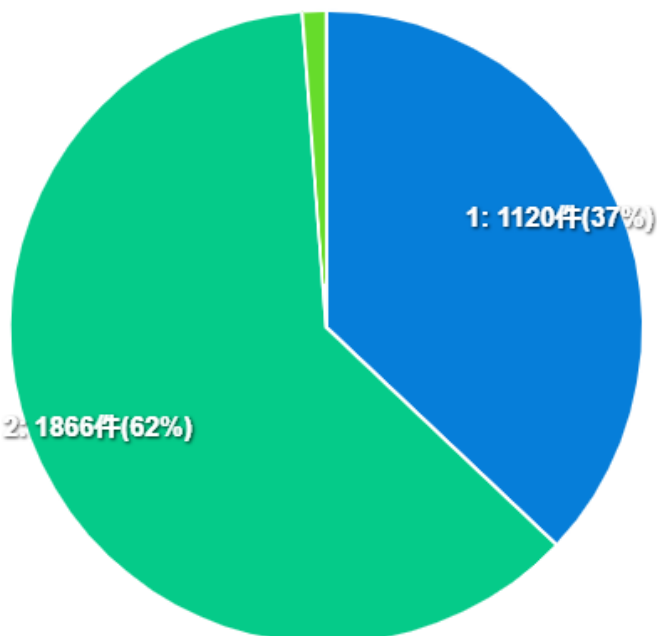
年代を選択してください。



- 1. 10代
- 2. 20代
- 3. 30代
- 4. 40代
- 5. 50代
- 6. 60代
- 7. 70代
- 8. 80代以上

Q2

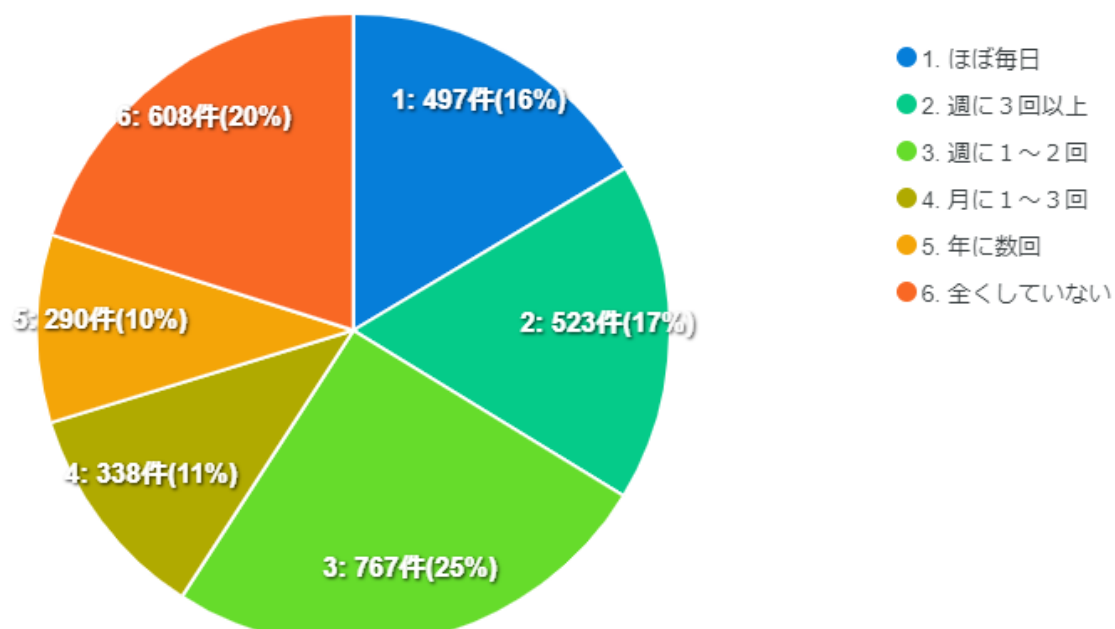
性別を選択してください。



- 1. 男性
- 2. 女性
- 3. 回答しない

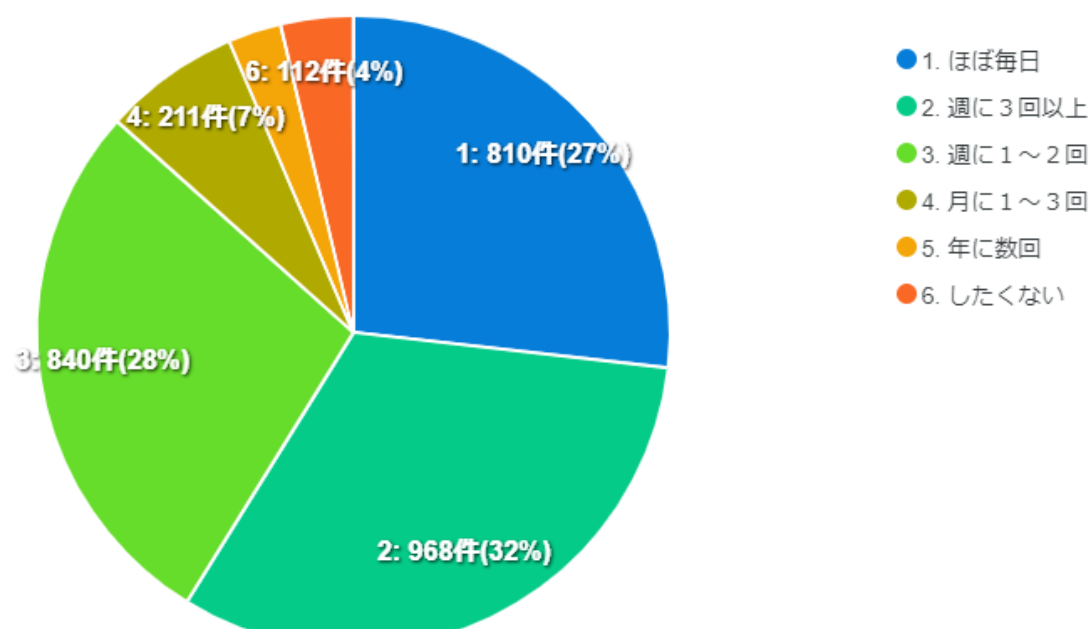
Q3

普段どのぐらい運動をしていますか。



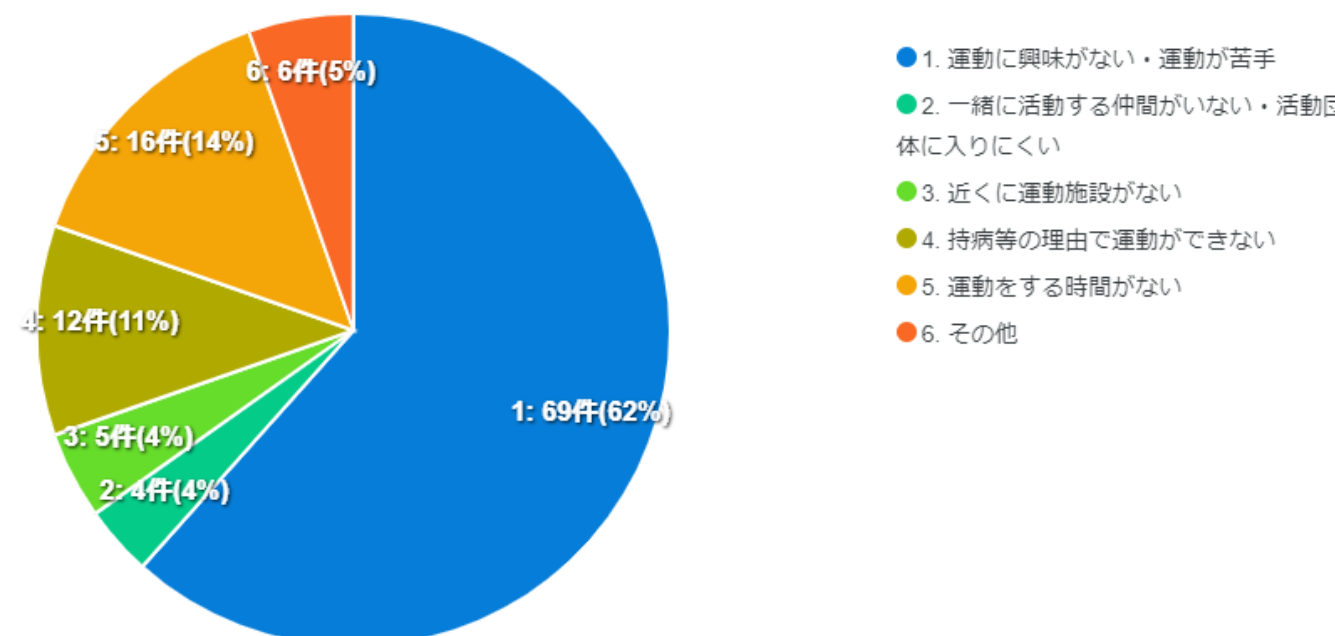
Q4

今後どのぐらい運動をしたいと考えていますか。（ウォーキング30分以上の強度のもの）



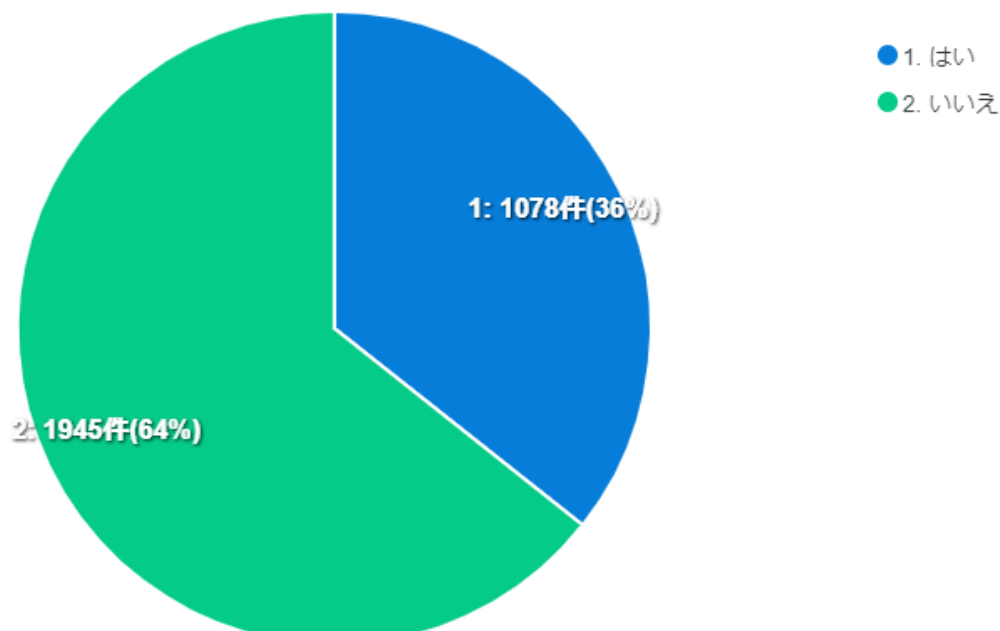
Q5

Q4で「したくない」と回答した理由に最も近いものを選択してください。



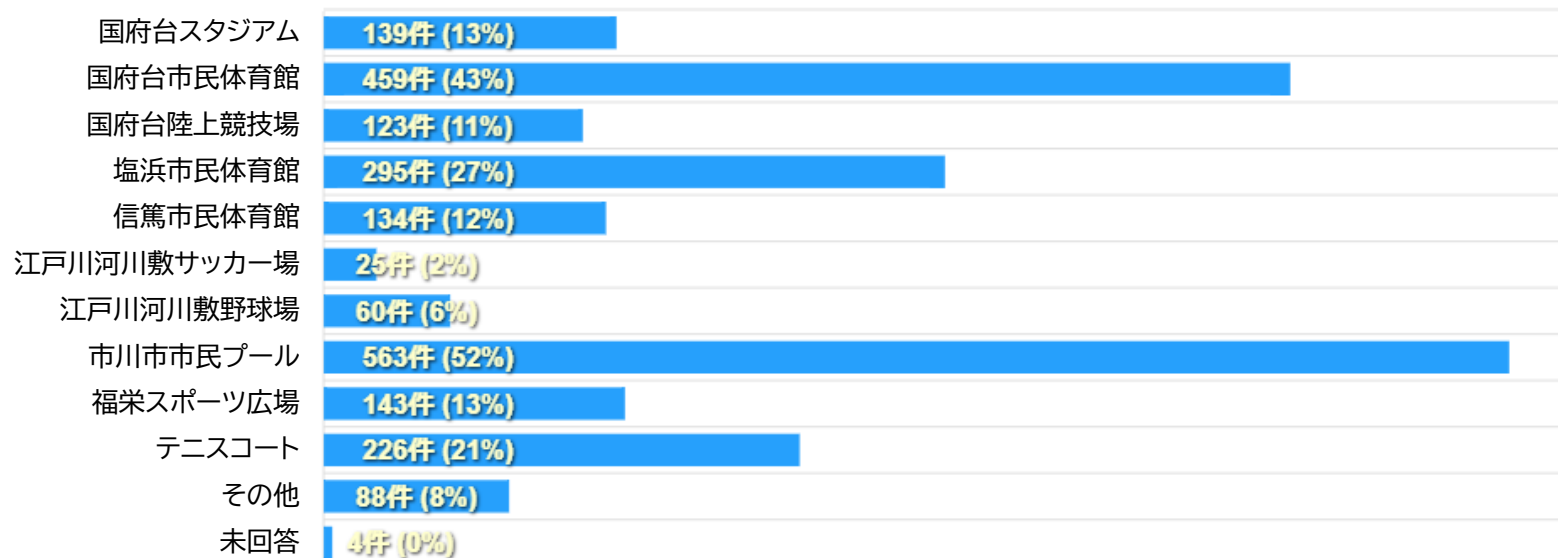
Q6

本市のスポーツ施設を利用したことがありますか。



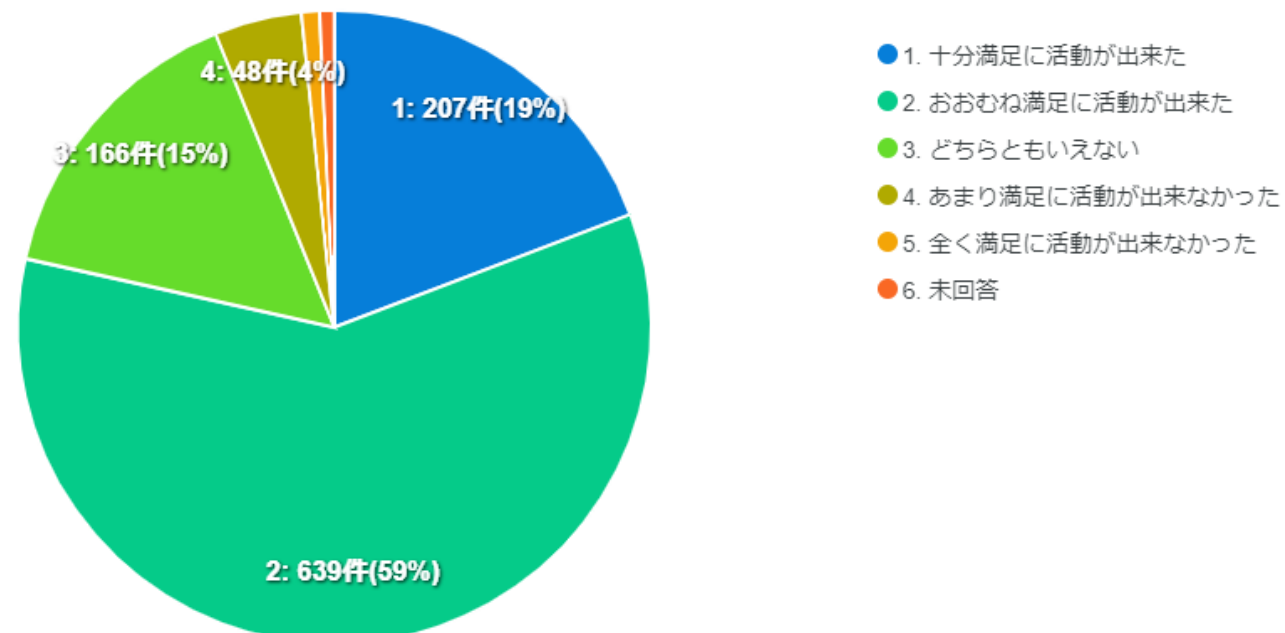
Q7

利用したことがある本市のスポーツ施設はどこですか。(複数回答可)



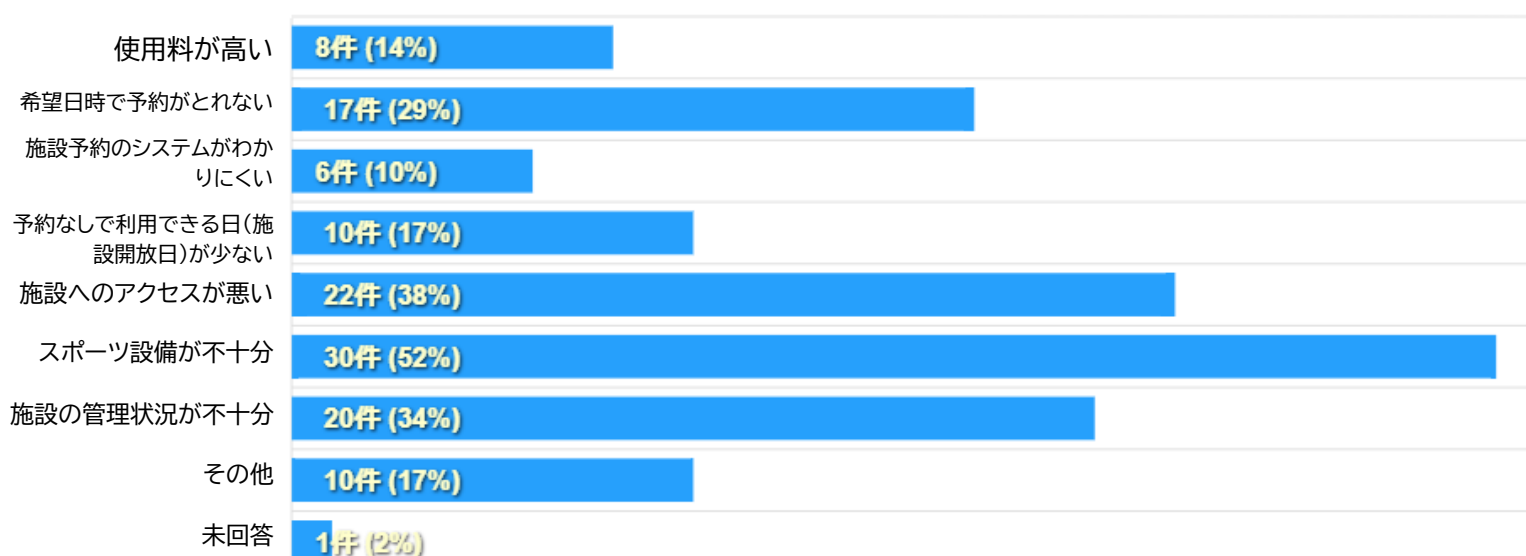
Q8

利用したスポーツ施設では満足に活動が出来ましたか。



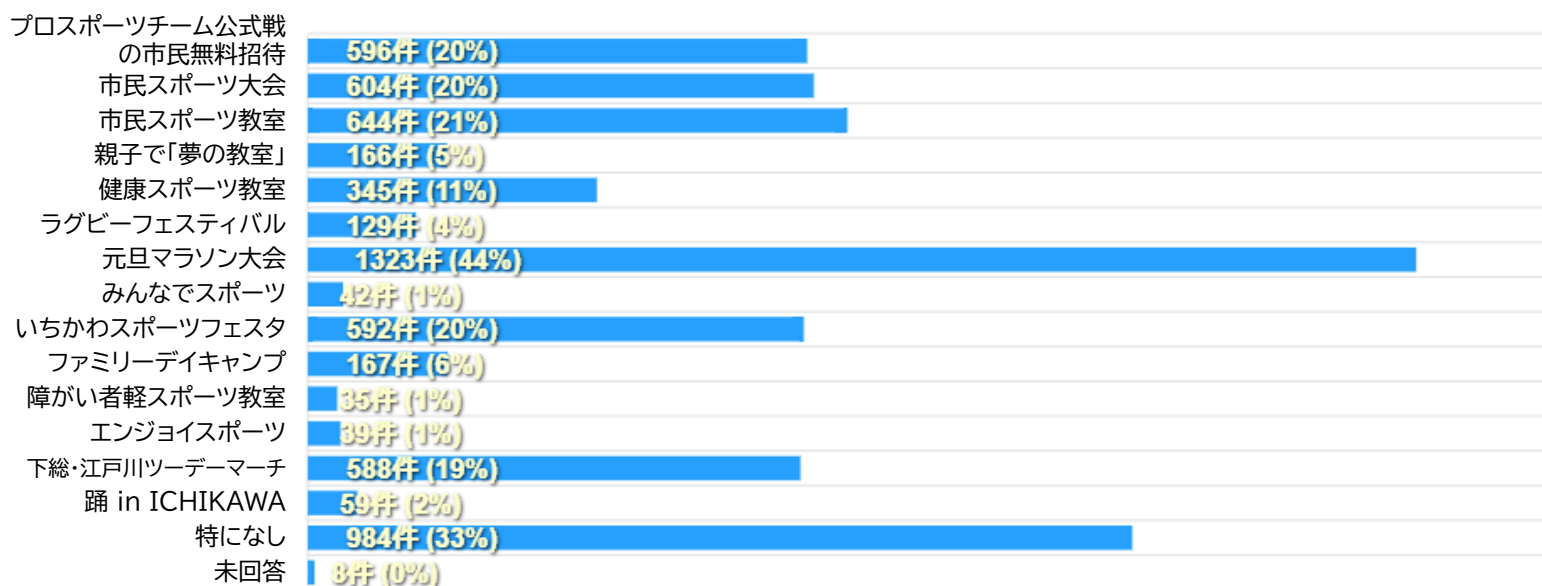
Q9

施設でのスポーツ活動に満足出来なかった理由を教えてください。（複数回答可）



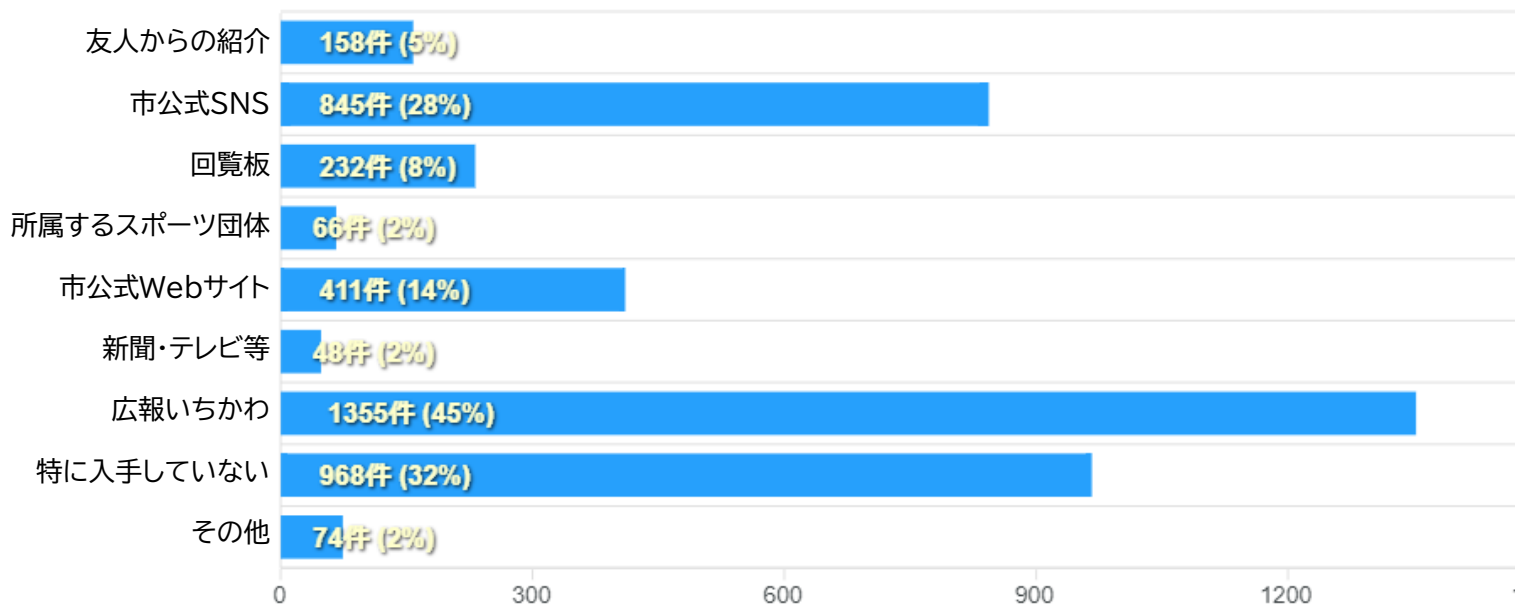
Q10

本市のスポーツイベントで知っているものを選択してください。（複数回答可）



Q11

本市のスポーツに関する情報をどのように入手していますか。（複数回答可）



I. 改定の経緯及び目的

北東部スポーツタウン基本構想は平成26年の策定後、法令改正のほか、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催、新型コロナウイルス感染症の影響等による社会情勢の変化や市民の価値観の変容を踏まえ、平成30年、令和5年の2度にわたって内容の更新を図り、その都度、整備が求められる施設を検討してきた。

本市では、令和8年4月に「市川市総合計画2050」が策定されるなど、スポーツ施設の推進にあたり、改めて市民ニーズの視点や市域全体を俯瞰した視点を持った検討の必要性が生じていることから、構想の見直しを検討するもの。

II. 整備が求められる施設の再検討

○北東部全体の整備基本方針

未来に広がる地域に、未来のスポーツ文化の拠点をつくる

○（仮称）東市川スポーツプラザの整備コンセプト

『スポーツライフの推進と健全な心身を育む施設をつくる』

本構想における北東部全体の整備基本方針及び（仮称）東市川スポーツプラザの整備コンセプトに従い、1. 市民ニーズの把握、2. スポーツによるまちづくりの視点、3. スポーツ施策を取り巻く状況の変化、の3つの視点で整備が求められる施設の再検討を行う

1.市民ニーズの把握

（1）スポーツに関する市民アンケート

1）スポーツ施設に関する市民アンケート

第2期市川市スポーツ推進計画の重点施策「3-2：拠点の拡充」推進のため、令和7年に実施した市民アンケートから、市内に必要なスポーツ施設等に関し、主要なニーズを把握する。

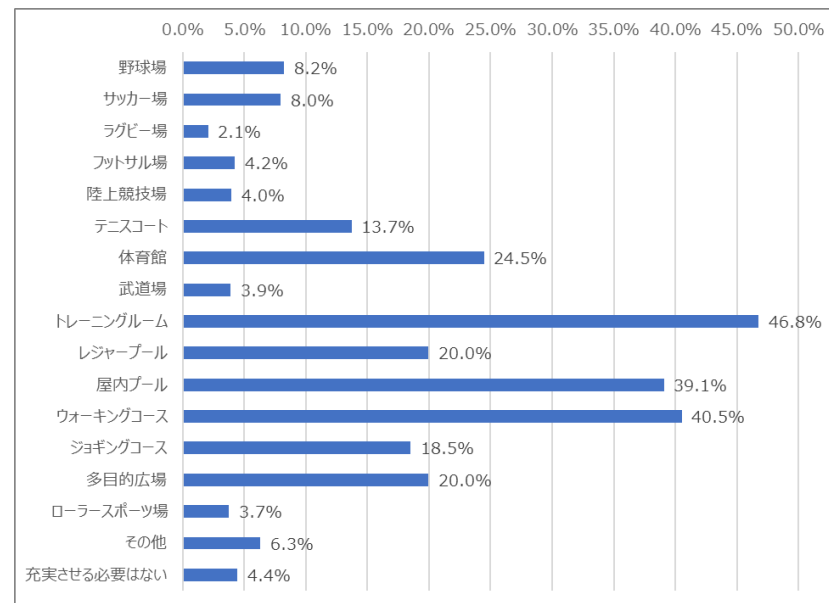
①調査結果の概要

「市内でどのようなスポーツ施設の充実を希望するか」の設問に対する上位の回答結果は以下のとおり。

- ・トレーニングルーム（46.8%）
- ・ウォーキングコース（40.5%）
- ・屋内プール（39.1%）

そのほか、「サッカー場」「ラグビー場」「多目的広場」等のグラウンドの充実を求める回答を集約すると、約30%という結果となった。

図1：設問「市内でどのようなスポーツ施設の充実を希望するか」



2）市民のスポーツ意識に関する市民アンケート

第2期市川市スポーツ推進計画に位置付けられている数値目標の達成度を把握するため、毎年実施している市民アンケートから、市民の運動やスポーツに対する意識及び種目に関するニーズについて把握する。

①調査結果の概要

○市民の運動やスポーツに対する意識

「普段どれくらい運動やスポーツをしているか」及び「今後どれくらい運動やスポーツをしたいと考えているか」の設問に対して、推進計画における目標達成水準である、週に1回以上の回答をした割合は、増加傾向にある。

表1：設問「普段どれくらい運動やスポーツを行っているか」（回答抜粋）

回答（頻度）	令和4年度	令和5年度	令和6年度
週に1回以上	37.0%	48.0%	46.0%

表2：設問「今後どれくらい運動やスポーツをしたいと考えているか」（回答抜粋）

回答（頻度）	令和4年度	令和5年度	令和6年度
週に1回以上	61.6%	73.0%	72.0%

○種目に関するニーズ

「普段どのような運動やスポーツを行っているか。または行いたいか」に対する主な回答結果のうち、令和4年度から6年度を通して、「ジョギング・マラソン・ウォーキング」、「筋力トレーニング」が多く、そのほか、ヨガ・体操やダンス等の軽運動に関する回答も多い。

表3：設問「普段どのような運動やスポーツを行っているか。または行いたいか」（回答抜粋）

種目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ジョギング・マラソン・ウォーキング	42.1%	70.0%	68.0%
筋力トレーニング	19.1%	27.0%	28.0%
水泳等	7.8%	15.0%	18.0%
ヨガ	7.9%	—	—
体操	—	12.0%	12.0%
テニス・ソフトテニス	4.3%	8.0%	10.0%
卓球	1.6%	6.0%	6.0%
バドミントン	2.5%	5.0%	7.0%
ダンス	—	4.0%	4.0%

○スポーツに関する市民アンケートを踏まえた考察

- ・トレーニングルーム、ウォーキングコース等、市民の健康づくりに資する施設や多目的なグラウンドなどの整備が必要
- ・市民のスポーツの実施率・意欲（ニーズ）は年々増加傾向にあり、中でも、個人で気軽に行えるスポーツに一定のニーズがある

（2）市内スポーツ施設の利用状況

1）体育館の利用状況

- ・利用人数について、国府台市民体育館は約50%、塩浜市民体育館は約60%が第1体育館を利用しており、週末の大会利用だけでなく個人開放等により、多くの利用者がいる
- ・なお、日常的な利用においては、各第1体育館は平日に4分の1区画に分けて貸し出しを行っている

表4：市内体育館の施設別年間利用人数

名称		施設規模	利用人数		
			令和5年度	令和6年度	令和7年度
国府台市民体育館	第1体育館	1,614㎡	64,321人	68,114人	59,709人
	第2体育館	583㎡	24,405人	28,877人	31,285人
	柔道場	357㎡	16,111人	20,449人	24,109人
	剣道場	357㎡	20,477人	17,322人	18,313人
	合計	—	125,314人	134,762人	133,416人
塩浜市民体育館	第1体育館	1,668㎡	66,127人	65,821人	73,962人
	第2体育館	277㎡	9,958人	14,730人	13,608人
	第1武道場	361㎡	16,800人	17,648人	18,516人
	第2武道場	361㎡	18,561人	16,923人	20,761人
	相撲場	307㎡	1,197人	794人	959人
	合計	—	112,643人	115,916人	127,806人
信篤市民体育館	—	720㎡	17,336人	24,457人	25,512人

2）剣道場、柔道場等の利用状況

- ・剣道場、柔道場については、剣道や柔道などの武道での利用に加えて、健康体操やダンス等の多目的での利用が多い

表5：剣道場、柔道場の利用目的別割合

名称		利用目的	利用割合		
			令和5年度	令和6年度	令和7年度
国府台市民体育館	剣道場	武道目的	34.52%	26.06%	28.21%
		多目的	65.48%	73.94%	71.79%
	柔道場	武道目的	51.47%	54.77%	36.92%
		多目的	48.53%	45.23%	63.08%
塩浜市民体育館	第1武道場（剣道場）	武道目的	34.77%	41.97%	46.66%
		多目的	65.23%	58.03%	53.34%
	第2武道場（柔道場）	武道目的	42.57%	44.29%	52.31%
		多目的	57.43%	55.71%	47.69%

3）グラウンドの利用状況

- ・江戸川河川敷サッカー場は平日の利用が少なく、週末に利用が集中することが見受けられる
- ・国分川調節池緑地多目的広場は平日、週末共に利用があり、稼働率が高い
- ・どちらも土のグラウンドであり、更衣室、シャワー室などの設備はない

表6：市内グラウンドの稼働率・利用件数

名称	令和5年度	令和6年度	令和7年度
江戸川河川敷サッカー場	28.06%	41.60%	36.88%
	(195)件	(289)件	(295)件
国分川調節池緑地多目的広場 (サッカー場)	81.74%	72.28%	78.57%
	(561)件	(506)件	(540)件

○市内スポーツ施設の利用状況を踏まえた考察

- ・規模の大きい体育館より小規模で多目的に使える施設の整備が必要
- ・グラウンドの利用ニーズは高く、利用環境の充実が必要

（3）市川市 まちづくり市民アンケート

市川市総合計画2050を策定するにあたり、基礎資料として活用するために実施したアンケートのうち、スポーツ分野における市民意向を把握する。

1）調査結果の概要

スポーツの分野における市の取り組みのうち、「優先してほしいもの」の回答上位3項目と、当該項目に対する満足度は、表7のとおり整理される。

表7：スポーツの分野における取り組みへの優先度、満足度

スポーツの分野における取り組み	回答	
	優先してほしいもの	満足しているもの
スポーツ施設の充実	41.90%	30.08%
スポーツ観戦環境の整備や機会の提供	25.80%	7.50%
スポーツを支える人材や組織の確保と育成	24.00%	8.80%

○スポーツの分野における取り組みへの優先度、満足度を踏まえた考察

- ・「優先してほしいもの」の上位の回答のうち、満足度が7.50%と最も低い「スポーツ観戦環境の整備や機会の提供」を充足する施設整備が必要

2. スポーツによるまちづくりの視点

（1）市川市総合計画2050の推進

1）施策の目標：「誰もがスポーツに親しめるまち」

スポーツには心を豊かにし、市民交流を活性化させる力があり、人々の生活をより充実させることから、すべての人がスポーツにアクセスし、継続できる環境をつくることが求められている。

2）主な取り組みの方向性

- ① スポーツをみる感動の発信
 - ・ トップチームとの連携、スポーツを観戦する環境の整備、機会の提供
- ② スポーツをささえる環境の充実
 - ・ スポーツ施設の整備
 - ・ 地域や企業との連携体制の創成

（2）第2期市川市スポーツ推進計画の推進

1）重点施策「スポーツによる地域の活性化」

- ① 本市と協定等を締結するスポーツチームの本市での活動や大会の誘致
- ② 市民が身近にトップレベルのスポーツに触れる機会の創出による地域への愛着の醸成や地域経済の活性化
- ③ スポーツイベントにおける、市内事業者による出店や市民交流の場としての活用による地域の活性化

2）重点施策「拠点の拡充」

- ・ 北東部スポーツタウン基本構想等の整備計画に基づくスポーツ施設の整備

○スポーツによるまちづくりの視点を踏まえた考察

- ・ 市内でトップチームの試合を観戦可能とする施設として、観客席等を備えたグラウンドの整備が必要
- ・ 本市を活動拠点とするチームを応援することで、チームと地域が成長する成功体験の共有や、地域への愛着の醸成が必要
- ・ 試合開催等を通じ、地域と経済の活性化を図るための拠点の整備が必要
- ・ 地域への愛着の醸成や市民交流の活性化等へ寄与する、本市の特徴を活かしたブランディングの確立等が必要

3. スポーツ施策を取り巻く状況の変化

（1）塩浜2丁目市有地整備方針の策定（令和6年8月）

平成17年に策定した「塩浜地区まちづくり基本計画」において、塩浜2丁目市有地は「賑わいのエリア」と位置付けられていることから、年間を通じて人々が集い賑わいのある空間を創出し、レジャープールの整備等によりスポーツに親しむほか海辺の特性を活かした魅力的な場所として活用することを目的としている。

（2）フィットネスクラブ5社との包括連携協定の締結（令和7年5月）

連携協定を基に、各クラブの所有する施設について市民利用の可能性を検討。

（3）クリーンセンターの建替えに伴うクリーンスパの活用（予定）

新クリーンセンターの令和13年からの稼働開始に合わせて検討されるクリーンスパの改修にあたり、施設内プールのレジャー機能を充実させるなど、機能向上を検討。

（4）包括協定等を締結するスポーツ団体との協力

1）市内スポーツ施設での公式戦の開催

千葉ロッテマリーンズはイースタンリーグ、市川ブルーサンダースはXリーグの公式戦を、それぞれ市内スポーツ施設で開催している。

2）スポーツ施設に関するスポーツ団体との連携及び施策の方向性

本市をホームタウンとするサッカーチーム「プリオベッカ浦安・市川」などから、Jリーグ参画基準を満たすスタジアムを求められた場合には、整備を検討するなど、包括協定を締結するスポーツ団体との連携を強化する方針。

図2：連携協定等を締結する締結するスポーツ団体

（野球） 千葉ロッテ マリーンズ スポーツを通じた地域 振興・地域貢献に関する フレンドシップシ ティ・プログラム協定	（アメフト） 市川 ブルーサンダース 市川市とクラブブルー サンダースとのスポー ツを通じた地域振興・ 地域貢献に関する協定	（バスケットボール） 千葉ジェッツ 市川市と株式会社千葉 ジェッツふなばしとの 包括連携に関するプー ストタウン協定	（サッカー） プリオベッカ 浦安・市川 市川市と株式会社ベイ フットボール浦安との 包括連携に関する協定	（ラグビー） クボタスピアーズ 船橋・東京ベイ ホストエリア登録
--	---	--	--	--

○スポーツ施策を取り巻く状況の変化を踏まえた考察

- ・市内全域を俯瞰したプール環境の検討が必要
- ・各スポーツ団体の特色を活かした連携の強化が必要
- ・市内で公式戦を開催するアメリカンフットボールチームとの連携を本市独自の魅力として発展させる施設整備が必要

Ⅲ 整備施設の見直し

Ⅱ-1. 市民ニーズの把握、Ⅱ-2. スポーツによるまちづくりの視点、Ⅱ-3. スポーツ施設を取り巻く状況の変化において考察した内容を踏まえると、健康づくりに寄与し、誰もが日常的に利用できる小規模で多目的に活用可能な施設など、スポーツを「する」環境の充実だけでなく、トップチームの試合を間近に観戦できる環境の充実という、スポーツを「みる」環境の整備も求められている。

また、今後のまちづくりには、スポーツの有する健康の保持・増進に対する効果だけでなく、楽しさや生きがいづくりなどの心を豊かにする力や、市民交流の活性化などに寄与する力を活用することが求められている。

これらのことから、（仮称）東市川スポーツプラザにおいて整備が求められる施設を以下のとおり整理する。

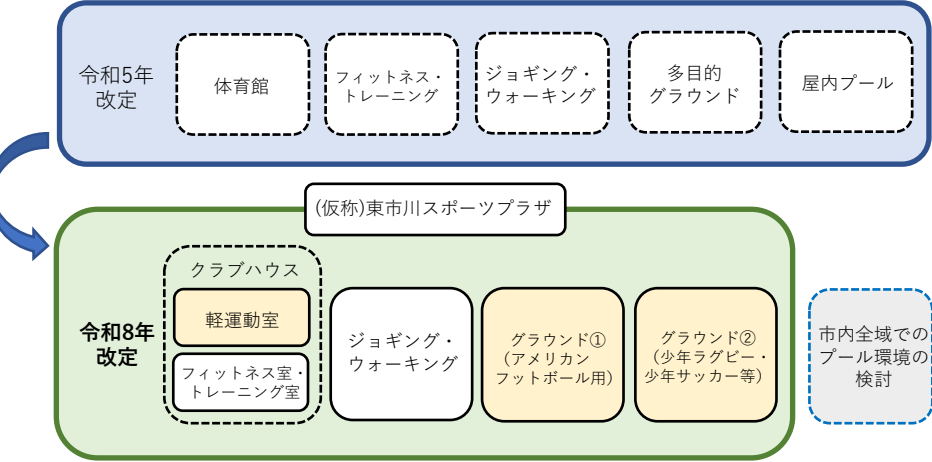
1. 整備基本方針

- ・アメリカンフットボールをはじめとしたスポーツを楽しむことができる施設
- ・幅広いニーズに応えるスポーツ施設
- ・地域の健康増進、レクリエーション、コミュニティに寄与する施設
- ・スポーツを通じた人間形成の場としての施設

2. 整備が求められる施設

- ・アメリカンフットボール用グラウンドの整備
- ・少年ラグビー、少年サッカー等で利用可能なグラウンドの整備
- ・フィットネス、トレーニングのための施設整備
- ・健康づくりに資する多目的利用を可能とする施設整備
- ・ジョギング、ウォーキングコースの整備

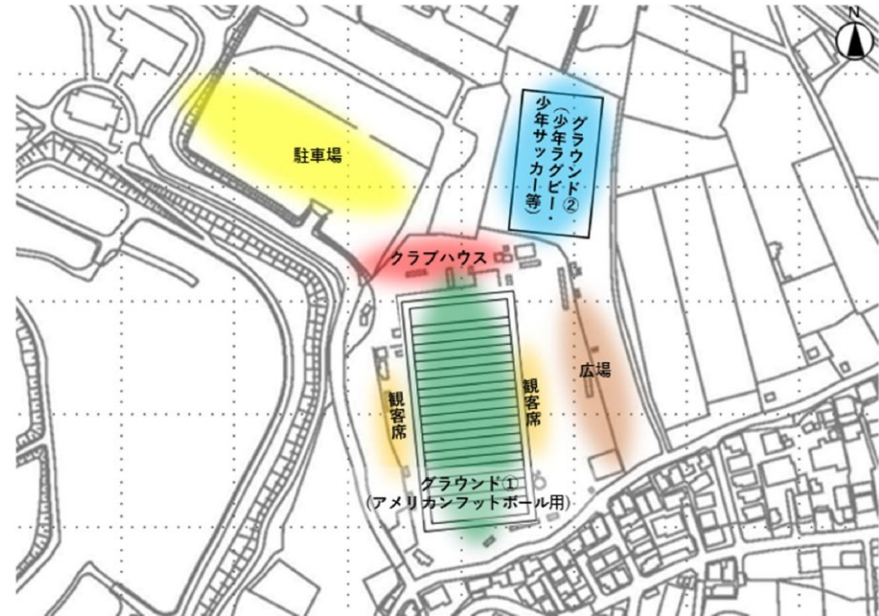
図3：整備が求められる施設のイメージ図



IV 施設の基本配置イメージの検討

現時点での施設の基本配置イメージを図4のとおり示す。詳細な配置は、今後の基本設計において市民ニーズも踏まえて具体的に検討していくこととする。

図4：施設の基本配置イメージ



V 整備施設の利用想定

想定する各施設の利用想定（案）を表8のとおり示す。詳細な利用想定は、今後の基本設計において市民ニーズも踏まえて具体的に検討していくこととする。

表8：各施設の利用想定（案）

施設	利用想定
グラウンド① (アメリカンフットボール用)	・アメリカンフットボールの公式戦開催を想定 ・コートサイズ 130m×80m程度 ・人工芝、照明設備 ・観客席
グラウンド② (少年ラグビー・少年サッカー等)	・少年ラグビー、少年サッカー等での利用を想定 ・コートサイズ 75m×50m程度 ・人工芝、照明設備
クラブハウス	・諸室の想定 軽運動室、フィットネス室、トレーニング室、 事務室、更衣室、シャワー室、会議室、トイレ等
広場	・地域住民及び施設利用者の憩いや交流の場となる広場 ・季節や試合の開催等に合わせたイベントでの利用を想定
ジョギング・ウォーキングコース	将来的な周辺スポーツ施設との周回路の整備も含めた検討を基本設計において実施
駐車場	駐車可能台数は今後予定する基本設計において検討 参考：国府台公園（約160台）、北市川運動公園(約120台)

VI 構想改定スケジュール（予定）

8月	9月	10月	11月
8/19 ● 審議会①	9/8～10/7 パブリックコメント 9/12,13 ● 近隣住民説明	意見集約 10月下旬 ● 結果公表	11月上旬 ● 審議会②（予定） 基本構想確定

令和8年4月より、先生方による兼職兼業制度を用いた、地域クラブ指導開始
 （兼職兼業教職員 **16名**）

令和8年6月より第四中学校を拠点とした、**部活動にない種目の卓球クラブ**を設立

令和8年8月1日現在、**11校、27クラブ、40指導者**で地域展開実施

＜部活動地域展開クラブ R8年8月1日現在＞

学校数	拠点場所	地域クラブ	実施主体
1	第一中学校	・柔道	調整組織（教育委員会）
2	第四中学校	・陸上 ・男子ソフトテニス ・男子バスケットボール ・女子バスケットボール ・剣道 ・サッカー ・卓球（B型、E型クラブ）	東部総合型地域スポーツクラブ
3	第五中学校	・バドミントン	調整組織（教育委員会）
4	第六中学校	・陸上 ・女子ソフトテニス ・女子バレーボール ・女子バスケットボール ・剣道 ・サッカー	調整組織（教育委員会）
5	第七中学校	・男子ソフトテニス ・男子バスケットボール	調整組織（教育委員会）
6	下貝塚中学校	・卓球 ・剣道 ・バドミントン	調整組織（教育委員会）
7	高谷中学校	・剣道	調整組織（教育委員会）
8	福栄中学校	・陸上	調整組織（教育委員会）
9	大洲中学校	・卓球 ・バドミントン	調整組織（教育委員会）
10	妙典中学校	・バドミントン	調整組織（教育委員会）
11	塩浜学園	・男子バスケットボール ・卓球	調整組織（教育委員会）

＜令和8年度地域クラブ化調査票結果※＞

第一中学校・・・**野球**、**男女ソフトテニス**
女子バレーボール
男女バスケットボール、**剣道**
バドミントン、男子バレーボール

妙典中学校・・・**男子バレーボール**、陸上、男子バスケットボール
 下貝塚中学校・・・サッカー、女子バレーボール

第三中学校・・・**柔道**、男子ソフトテニス
 第四中学校・・・女子ソフトテニス
 第六中学校・・・卓球

※赤字に塗られている部活につきま
 しては、指導者が決まっています。

令和8年9月1日～

12校、37クラブ53指導者で地域展開実施予定。